



渋谷ラーメンマップ

3年 JAVA資格取得専攻

松田海廣

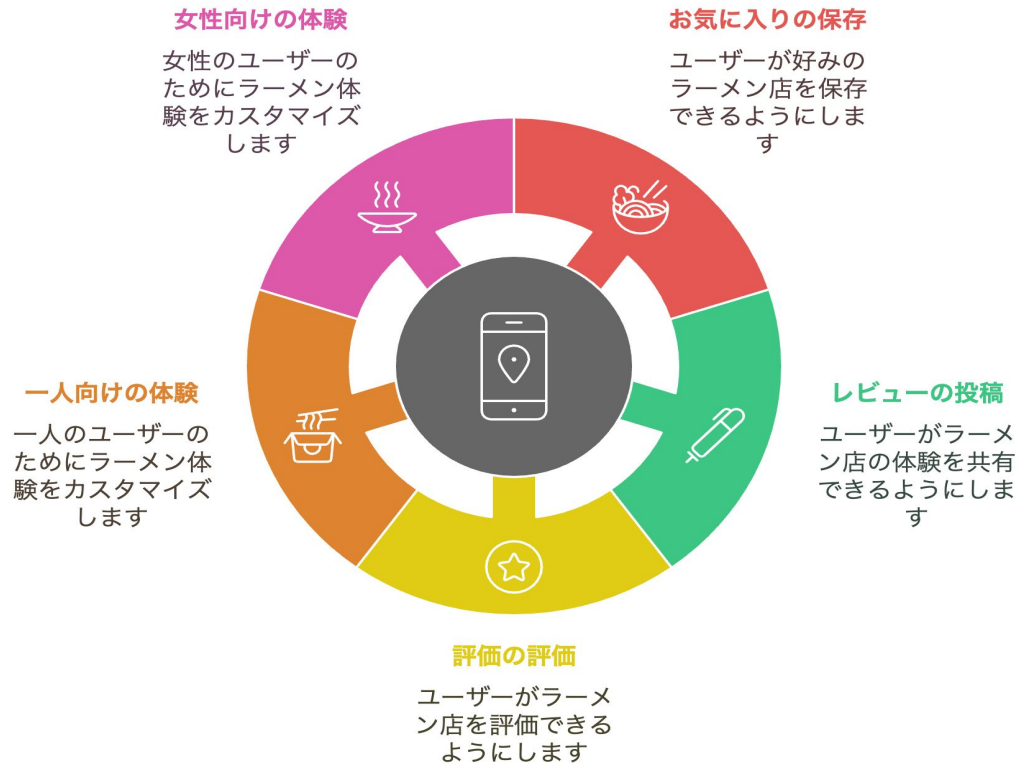


アプリ紹介

このアプリケーションは、渋谷エリアで利用できるラーメン店情報を提供するために開発しました。

ユーザーは地図上でラーメン店の位置を確認し、お気に入りやレビューを通じてラーメン店を評価し、渋谷エリアでの一人や女性向けのラーメン体験を向上させることを目指しています。

ラーメン体験の向上



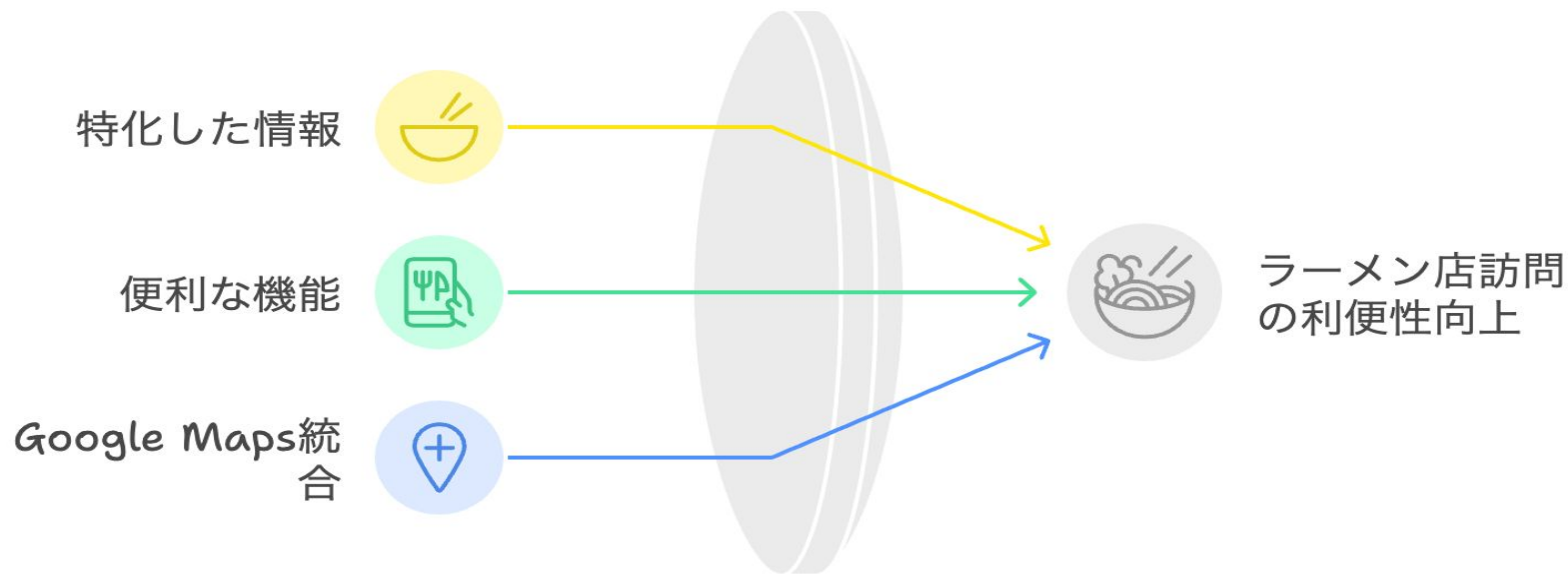


プロジェクトのテーマ

渋谷エリア内のラーメン店に特化した情報を提供し、訪問の際に便利な機能を実装しました。

Google Mapsとの連携を通じて、ユーザーが近くのラーメン店を視覚的に確認できるようになっています。

シームレスなラーメン体験

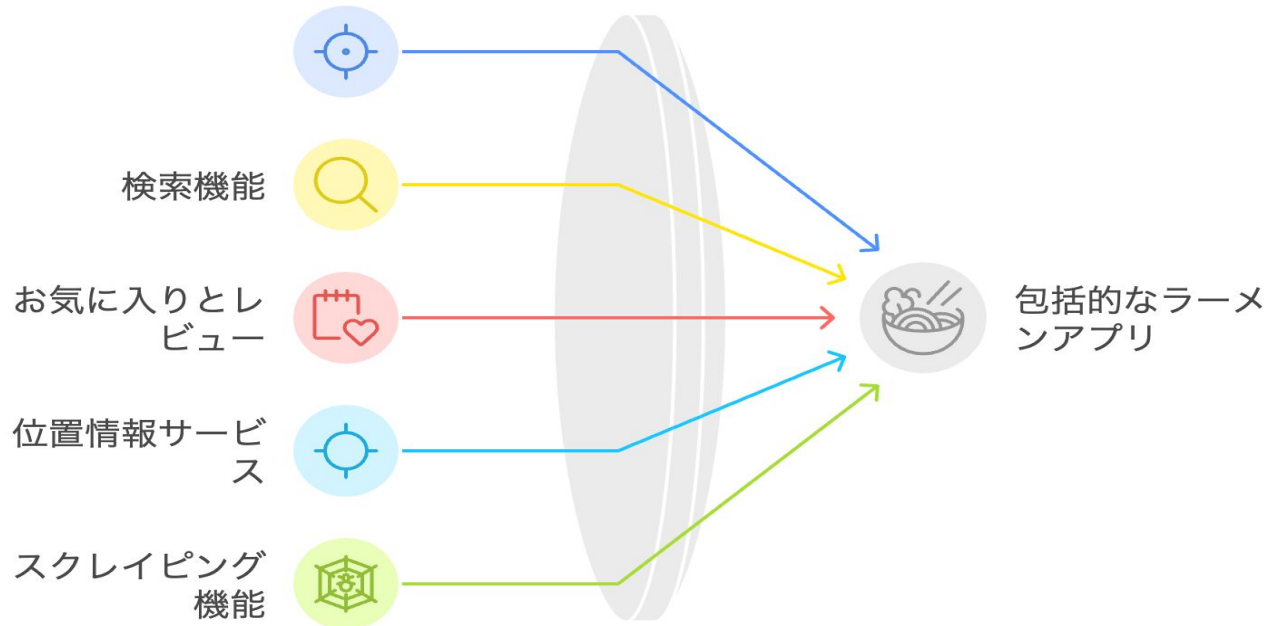




機能

- ・ラーメン店の位置をGoogle Mapsで表示予定なので代替りのマップを差し込んでいます
- ・キーワード、レビュー数、評価ポイントによるラーメン店検索
- ・お気に入り登録機能とレビュー投稿機能
- ・緯度経度情報をもとにした位置情報の表示予定です
- ・スクレイピング機能による最新のラーメン店情報の自動更新

ラーメン探索を強化する





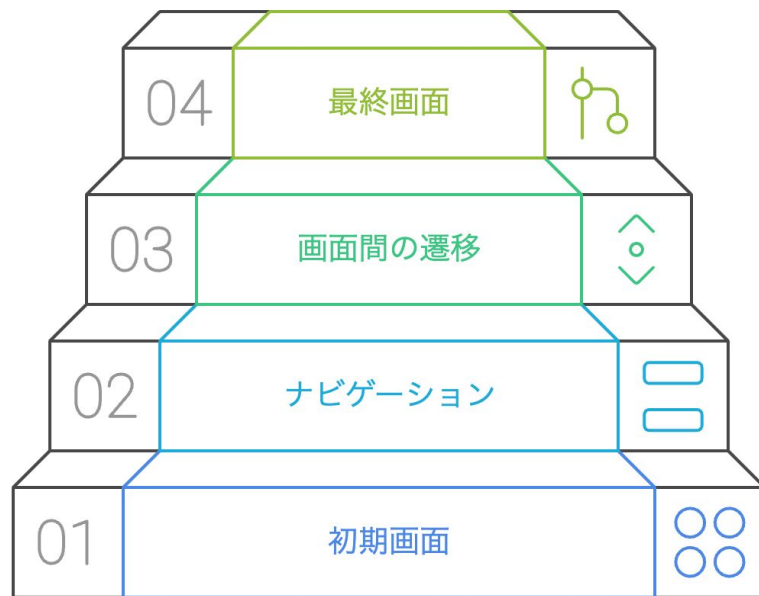
アプリケーションのアーキテクチャとフロー

バックエンドにはDjangoを採用し、データベースにPostgreSQLを使用しています。

ユーザーはログイン後、ラーメン店を検索したり、レビューを投稿することでアプリの機能を活用できます。

画面遷移のリレーション図

アプリケーションの画面遷移を理解する





バージョン管理

- Python 3.8以上
- Django4.2.16
- PostgreSQL 13以上
- HTML5 最新仕様
- CSS3 最新仕様

制作工程管理



1. 初期設定と計画

・アプリケーション要件定義、Djangoプロジェクトのセットアップ

- ・Google Maps API の連携設定と地図表示準備
- ・データベースには PostgreSQLを採用し、必要なテーブルと ER図の設計を実施

2. データベースおよびバックエンド実装

- ・ラーメン店、レビュー、ユーザー、お気に入り情報を管理するデータベース設計
- ・Djangoを用いたラーメン店情報の管理、レビュー機能、お気に入り登録機能の実装

3. フロントエンド開発

- ・Google Maps API との連携を活用し、地図上に予定ではラーメン店の位置をピン表示予定
- ・JavaScriptとCSSを用いてレスポンスで見やすい UIを実装



4.テストとバグ修正

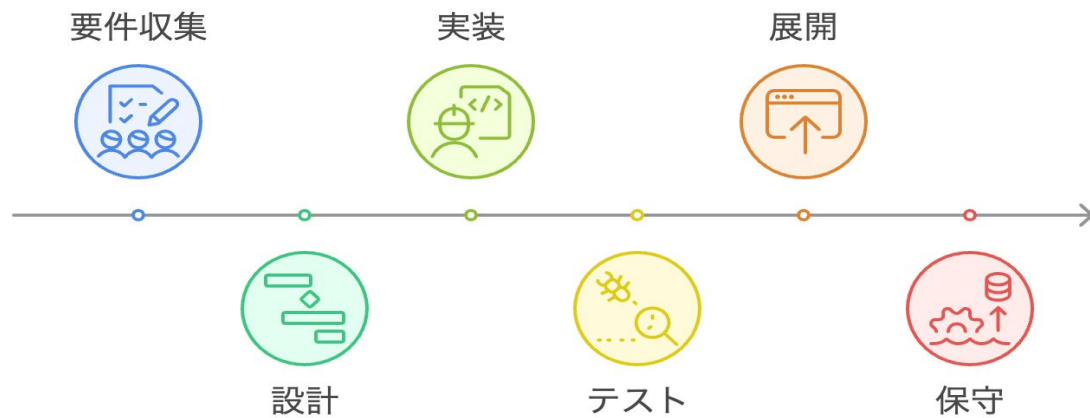
- ・各コンポーネントのテストとデバッグ
- ・UI確認とデザイン最適化を行い、ユーザーがスムーズに情報を検索、利用できるよう

調整

5.デプロイメント

- ・ローカルサーバーでのデプロイとパフォーマンスの確認
- ・GitHubでのバージョン管理とリモートチームによるコラボレーション

アプリケーション開発プロセス





今後のロードマップ

- ・必要な情報だけを表示
- ・不要な要素は排除
- ・より見やすいUIを実装
- ・ラーメンだけではなく渋谷に関する飲食店を掲載
- ・GoogleMapの表示
- ・自分ならではのラーメンマップの作成ができるようにする
- ・グルナビとの差別化



以上です。

引用: 飲食店ドットコム
<https://www.inshokuten.com/bukken/media/234>